

## 第 5 章 計画の数値目標

本計画の期間である10年間の目標として、以下の数値目標を掲げ、その達成をめざします。

現状値（★印）は、「小郡市男女共同参画社会に向けての市民意識調査結果報告書（平成25年3月）」に掲載している平成24年10月調査時の数値です。

目標値は、平成35年度の計画期間終了に合わせて実施する「市民意識調査」の結果によるものとします。

### 1 男女共同参画に関する「用語」の認知度について

（次の「用語」を見たり聞いたりしたことが「ある」割合）

項目	現状値 (平成24年度)	目標値 (平成35年度)
「男女共同参画社会」	43.3%★	65.0%
「DV（ドメスティック・バイオレンス）※ <sup>10</sup> 」	60.0%★	85.0%
「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス※ <sup>17</sup> ）」	22.7%★	45.0%

### 2 固定的な性別役割分担意識※<sup>3</sup>について

項目	現状値 (平成24年度)	目標値 (平成35年度)
固定的な性別役割分担意識の解消度▼ （「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考えについて反対（「反対」と「どちらかといえば反対」の合計）する市民の割合）	48.5%★	60.0%

▼男女共同参画の推進にあたっては、固定的な性別役割分担意識の解消が必要と考え、この目標を設定します。

### 3 暴力に関することについて

項目	現状値 (平成24年度)	目標値 (平成35年度)
暴力に関する相談窓口について「知っている」割合	40.2%★	70.0%
夫婦や交際相手の間で次の行為は、「どんな場合でも暴力にあたる」と思う人の割合		
①「素手でたたく」	①52.3%★	①～④すべて 70.0%
②「何を言っても長期間無視し続ける」	②40.2%★	
③「避妊に協力しない」	③59.0%★	
④「相手の交友関係や電話、電子メールなどをチェックする」	④40.4%★	